

## 大竹授業スタイル

大竹小・中学校で共通認識を図り合同で進めている学習展開。この学習展開を意識して、すべての教科単元で授業改善を図っていく。

「大竹授業スタイル」	
(1)課題との出会い	課題に対する興味・関心を高める。 ⇒児童が興味・関心をもてるような課題の設定 思考のスタートラインをそろえる。① 本時の学習に必要な力を確認する。
(2)課題の共有	めあて・ゴールの明確化 解決の <b>見通し</b> をもつ。 思考のスタートラインをそろえる。② 本時で何を解決していくのか全員が共有する。
(3)自力解決	自分の考えを表現させる。
(4)集団解決	思考ツールを活用し、交流する。 相手を意識して伝える。 ⇒ペア・グループでの学習 かかわり合いの視点を明確にする。
(5)まとめ・振り返り	<u>自分の言葉でまとめ、振り返りをする。</u> <u>⇒リフレクション・ルーブリック評価の活用</u> 次の学習へつなげる。他教科，他場面へつなげる。 家庭学習へつなげる。生活へつなげる。